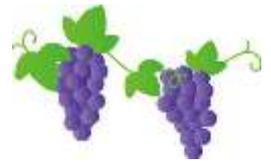


“ふるさとを愛し、夢に向かって たくましく生きる子ども”



廣野っ子



酒田市立広野小学校便り

令和2年9月1日

1年で最も長い2学期がスタートしました。

8月19日、2学期の始業式を行いました。コロナ対策の関係で、短い時間での始業式でしたが、2年生、4年生、6年生の児童代表からは、学習や行事への取り組みを頑張ることや、最上級生として下級生の面倒を見ながら学校生活を送ることなどの抱負が発表され、子どもたちはそれぞれ2学期もがんばろうという気持ちを新たにすることができました。始業式の際の2学期に向けての校長講話を掲載します。文中にもありますが、ピンチをチャンスに変える前向きでポジティブな廣野っ子であってほしいと思います。

いつもの年より短い夏休みが終わりました。皆さんは何かに分かち取り組むことはできましたか。夏休みにがんばったことを私にも教えて下さいね。生活のリズムを崩してはいませんか。暑い日が続きますが、元気に学校生活を送りたいものです。元気に学校生活を送るにあたって皆さんにお願いがあります。新聞やニュースなどで、新型コロナウイルスの感染症にかかる人がまだまだたくさんいることが毎日のように報道されています。5月の学校再開の際に約束をしたマスクを着用することやソーシャルディスタンスを取る、うがいや手洗いをしっかりと行うことはまだ続いています。熱中症への注意も必要ですが、コロナウイルスへの対応も何も変わってはいません。特に手洗いは予防のためにとっても大切だそうです。新学期にあたってもう一度クラスみんなで確認して、気持ちを引き締め直しましょう。

さて、2学期の廣野小学校のテーマは「創造」です。創造とは「何かを創り出す」という意味です。英語で言えば、“creation”。みんなで協力していろいろなものを創り出していきましょう。学校が始まる時にお知らせした年間計画の通りに自然体験学習や修学旅行、ポプラ発表会、校外学習などを行うことができるように現在準備を進めています。みんなで相談して工夫しながらいいものを創り出していきたくと思っています。現在はコロナウイルス感染症の予防のための新しい生活様式ということで、様々なことが制限されたり、禁止されたりしています。学校もいつもの年と同じように活動することができません。この状況をピンチと考える人も多いと思います。でも、果たして本当にピンチなのでしょう。いつもの年と同じようにできないということは、いやでも新しいやり方を考えて新しいものを創り出さなければならないということです。もともと近頃の世界はものすごい勢いで変わっているのですから、私たちもそれに合わせて変わっていかなければならなかったのです。1学期にお話ししたSDGsへの世界的な取り組みなどは、まさにそのことを表しています。考えてみれば、去年と同じでは進歩がないのですから変わっていったり当たり前なのかもしれません。今年の場合、こちらで無理に意識しなくても今までのものを変えていながら新しいものを創り出さなければならないのですから、むしろチャンスなのかもしれません。ぜひ、この機会を生かしていきましょう。学級の取り組みも、児童会の取り組みも、勉強の仕方だって、工夫次第で新しいものを創り出すことはできます。みんなで話し合っってどんどんチャレンジしていきましょう。考え方やものの見方を少し変えるだけで新しいものを創造できるはず。1年で最も長い2学期です。チャレンジする機会がたくさんある学期です。どんどんチャレンジして皆さんが成長していくことを楽しみにしています。

7月28日の豪雨をうけて（その2）



7月28日18時頃の京田川です。
この後さらに水位が上昇しました。

前号では、緊急の場合のメール連絡についてお知らせいたしました。今回は本校が一時避難場所あるいは避難所になる場合についてお知らせします。酒田市の危機管理課に確認したところ、今回の豪雨のように京田川に氾濫の恐れがある場合は、本校は避難場所および避難所にはならないようです。なぜならば、京田川の水が付近であふれた場合、低い場所にある校舎1階および体育館アリーナ部分は浸水することが明らかだからです。大雨警報が発令された際には河川氾濫情報等にもお気をつけください。京田川が氾濫する恐れのある場合は黒森小学校や十坂小学校が避難場所になります。緊急放送等の指示に従ってそちらに避難くださるようお願いいたします。なお、校舎の安全管理等の関係で状況によっては職員が待機している場合も考えられます。職員室などに照明がついていたとしても、本校には避難なさないようにお願いします。

本校の職員が3名増えます

9月1日より、学習指導員2名と、スクール・サポート・スタッフ1名が配置されます。8月上旬に庄内教育事務所より連絡がありました。文部科学省の施策の一つで新型コロナ対策として、子どもたちの学びを確実にし、合わせて校内の環境衛生を向上させることなどが主なねらいです。学習指導員の先生方には授業に入ってもらって子どもたちの学習の手助けをしてもらいます。スクール・サポート・スタッフの先生方には主に養護教諭や事務職員の補佐を中心に学校の教育活動をサポートしてもらいます。次号にて詳細をご紹介します。庄内全体で約200名になるようです。とりあえず今年度のみでの任用のようですが、どうぞよろしくご期待いたします。

透明マスクの着用

保護者の皆様にはお便りでお知らせしたように2学期より、授業中は児童も教員も原則として学校で支給した透明マスクを着用することにしました。熱中症対策として、気温が高い日が続く間の措置です。今までより表情が見えるようになって、教室が明るくなったように思います。外国語の学習などにも効果的なようです。感染の状況によっては変更もあり得ますが、しばらくは透明マスクでの授業となります。



9月のおもな予定

9月2日（水） なかよし班清掃スタート

9月10日（木） 危機回避学習（火災）

9月23日（水） PTA正副会長会

9月8日（火） 就学時検診

9月18日（金） ワンデーマーチ

9月24日（木）・25日（金） 通知表配付